

『畜産業振興事業の実施のために独立行政法人農畜産業振興機構からの補助金の交付により造成した基金の管理に関する基準』に基づく報告・公表資料

1. 基金の基本的事項（令和7年度）

基金の名称	貸付機械取得資金（食肉加工施設等整備リース事業貸付機械取得資金造成事業）
法人名	日本ハム・ソーセージ工業協同組合
基金額（機構補助金等相当額）	2,460,842千円（1,230,421千円）（令和7年4月1日現在）
基金事業の概要及び目標	機構からの補助により造成した基金により、同組合が組合員等に対し、新製品の開発、製品等の品質・衛生管理及び二酸化炭素の排出量削減等の環境対策に必要な機械等の貸付を実施することにより、国産食肉の需要拡大、畜産副産物の高付加価値化、衛生管理の向上を図ることを目的とする。
基金事業を終了する時期	新規貸付は令和9年度に終了。貸付金回収は令和18年度（令和19年3月）まで実施し、令和19年度（令和19年6月）中に基金を閉鎖する予定。
給付対象となる事務又は事業の採択に当たっての申請方法、申請期限、審査基準、審査体制	食肉加工施設等整備リース事業貸付機械取得資金造成事業実施要項及び同実施要領に基づき、貸付申請を受け付け、審査を行う。

2. 見直し結果（令和7年度）

項目	講 ず る 措 置	
実施した見直しの概要	「畜産業振興事業の実施のために独立行政法人農畜産業振興機構からの補助金の交付により造成した基金の管理に関する基準」（平成19年3月28日付け18農畜機第4545号）に基づき、毎年度、見直しを実施。	
基金事業実施時期	令和18年度まで	
収入・支出等 （令和6年度実績）	① 期首残高	1,285,997千円
	② 収入	貸付料等 530,623千円
		運用益 2,591千円
		合計 533,214千円
	③ 支出	事業費 337,501千円
		管理費 99,313千円
		国庫返納額 135,500千円
		組合への返納額 135,500千円
	合計	707,815千円
	④ 期末残高（①＋②－③）	1,111,396千円
交付決定等実績 （令和6年度実績）	交付決定等件数 29件	
	交付決定額等 337,501千円	
基金の保有割合	算出した保有割合は0.99であった。算出に用いた方式及び数値については以下のとおりである。	

基金の保有割合の算出	(算出に用いた方式) 保有割合＝(直近年度末基金残高＋直近年度末貸付残高)÷(直近年度末貸付残高＋令和７～９年度貸付見込額＋令和７～９年度管理費－令和７～９年度回収見込額) ＝(1,111,396,384円＋1,349,445,591円)÷(1,349,445,591円＋1,883,641,900円＋382,502,166円－1,132,453,000円) (算出に用いた数値) 直近年度（令和６年度）末基金残高　　：1,111,396,384円 直近年度（令和６年度）末貸付残高　　：1,349,445,591円 令和７～９年度貸付見込額　　　　　　：1,883,641,900円 令和７～９年度管理費見込額　　　　　：　382,502,166円 令和７～９年度回収見込額　　　　　　：1,132,453,000円	
使用見込みの低い基金等の取扱いの検討結果	使用見込みの低い基金等の該当の有無	無
	〔有の場合〕基準６（１）の①～⑤のどれにあたるか記載 〔無の場合〕空欄	
	(保有割合が「１」を上回り、上記④で「無」とした場合、その根拠)	
	—	
その他	(使用見込みの低い基金等に該当する場合の検討の結果)	
	—	